

5/18 白山市ボランティア連絡協議会 総会・講演会

演題 防災気象情報の利活用
講師 金沢地方気象台 気象情報官 山瀬 健次氏

令和4年8月4日、令和5年7月12～13日に石川県内で大雨事例。一時的に線状降水帯が発生しました。北陸で大雨となりやすい気圧配置、段階的に発表される防災気象情報、早期注意情報、キキクル（危険度分布）とは、普段分らない気象用語に関する事を学ぶ事が出来ました。



9/2 松任地区ボランティア連絡会 講演会

演題 源氏物語の女性たち -紫式部が描いた幸せな生き方とは-
講師 中村 依子氏

「源氏物語」の作者紫式部の生涯を、時の最高権力者となる藤原道長との関係を中心に、紫式部が描いた「幸せな生き方」についてお話しいただきました。今年のNHKドラマ「光る君へ」に関連した演題ということで、たくさんの参加があり、とても好評でした。



10/23 白山市ボランティア連絡協議会 ボランティアのつどい

演題 地震と津波 ～防災について考える～
講師 金沢地方気象台 要配慮者対策係長 蒲田 勉氏

能登半島地震からやがて1年が経ちます。地下の岩盤が破壊されて起きる地震。日本付近でおこる地震のタイプや緊急地震速報の発表基準、津波の仕組み等について学びました。



10/29 美川地区ボランティア連絡会 講演会

演題 特殊詐欺に注意
講師 防犯腹話術師 藪内 吉巳氏(県警OB)

特殊詐欺の手口等を、腹話術でユーモアいっぱいにお話しいただきました。



11/22 役員研修

テーマ ジオパークツアー
～手取川編～

鶴来の七ヶ用水管理センター、美川の石川ルーツ交流館、伏流水のお台場の水・大浜の水、あら与の工場見学、トミヨ生息地を巡りました。



2/17 鶴来地区ボランティア連絡会 講演会

演題 健康寿命を延ばす
～フレイル予防～

講師 金城大学 非常勤講師 管理栄養士 井上 好美氏

「フレイル」とは、虚弱体質という意味で、フレイルにならず健康寿命を延ばすために食生活のあり方を楽しく学びました。



3/8 白山・野々市地域ボランティア連絡会 ボランティアのつどい

テーマ レクリエーション体験会

地域で活動するボランティア同士のつながりづくりを目的に毎年実施しています。令和6年度は5種類のレクリエーションを体験し、楽しく笑顔いっぱい交流ができました。



その他 協力・応援

10/1～ 赤い羽根共同募金

アピタ松任店での街頭募金に参加しました。皆様の善意に感謝いたします。



1/26 共生フェスタはくさん

イオンモール白山で行われました。今年も白山市社協マスコットキャラクターふくちゃんは大人気でした！



編集後記

令和6年能登半島地震や9月奥能登豪雨をきっかけに、令和6年度は「防災」をテーマに研修会を実施し、啓発活動に取り組みました。これからも各団体や個人の活動を願い、本会事業へのご協力をよろしくお願いいたします。（編集委員一同）

発行者

白山市ボランティア連絡協議会

事務局：白山市倉光八丁目16番地1（スマイルはくさん内）
TEL.076-276-3729/FAX.076-276-4535
mail: volasen@hakusanshi-syakyo.jp
http://hakusanshi-syakyo.jp/



持続可能な災害に強い
地域づくりに向けて

白山市市長
田村 敏和

白山市ボランティア連絡協議会におかれましては、様々なボランティア活動を通じて、市民協働のまちづくりにお力添えをいただいております。ことに、心よりお礼申し上げます。

能登半島地震や奥能登豪雨により被災された多くの方たちが今も厳しい暮らしを余儀なくされています。復旧・復興には、まだまだ時間がかかるものと考えておりますが、本市としましては、避難されている被災者の皆さんへの支援や、被災自治体への職員派遣などを通じて、引き続き被災地の復旧・復興に最大限協力してまいります。

また、近年、地震だけでなく、台風や局地的豪雨などが発生する頻度や激しさが増している中、本市におきましては、常に災害と隣り合わせであることを再認識しているところであり、地域における災害時の連携体制の確立をはじめ、自らが住む地域における災害リスクを意識し、災害に正しく備えることが重要であると考えております。

このような中、令和6年度にスタートしました地域コミュニティ組織による地域づくり活動は、防災を切り口に地域における連携が図られてきていると感じております。持続可能な地域づくり活動に繋がっていくためにも、地域活動を行うボランティアの皆様との連携・協働が必要不可欠でありますので、情報を分かち合う交流の機会を設けるなど、皆様には引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協議会の今後の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



ボランティアから
つながるまちづくり

白山市ボランティア連絡協議会会長
山口 通夫

白山市ボランティア連絡協議会会員の皆様ならびにボランティア活動に携わる皆様におきましては、日頃より本会の活動にご理解・ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

令和6年元日に能登半島地震が発生し、復旧作業が少しずつ進み、復興の歩を踏み出していました。9月の記録的な豪雨災害に見舞われ、被災された多くの方々も現在も厳しい生活を余儀なくされています。私の出身地である輪島市門前町も復旧には一進一退を繰り返しており、復興にはまだ時間を要するのではないかと感じております。

本会では地震発生後、松任総合運動公園に設置された二次避難所の運営支援に携わり、避難されてきた方々の受入れのお手伝いや避難所の環境整備等のボランティア活動を行いました。また令和6年度総会の基調講演およびボランティアのつどいにおいては、金沢地方気象台より講師をお招きし、気象情報や地震・津波等について学び、防災について改めて見直す機会となりました。

今後も、地域のコミュニティ組織をはじめとする各種団体との連携を深め、災害に強い地域づくりや地域共生社会の推進に努めてまいります。

近年、ボランティア活動における課題として、人材不足・後継者不足が深刻化しています。本会におきましては、会員の高齢化による脱退や所属団体の解散等が年々増加しています。ボランティアに興味のある方、新しいことに挑戦してみたいと考えている方、この機会にぜひボランティア活動にご参加ください。白山市ボランティア連絡協議会一同、お待ちしております。

Volunteer Hakusan
白山市ボランティア連絡協議会
ボランティア白山
第20号
令和7年
3月27日
発行

目次

ごあいさつ	1
表彰団体紹介	2
ボランティア団体紹介	3
令和6年度事業報告	4

表彰された団体をご紹介します

石川県社会福祉協議会会長表彰

美川自然人クラブ

美川自然人クラブは、白山市美川地域の清流・湧水のシンボルであるトミヨ(はりんこ)を保護し、安産川の清掃や、子どもたちを対象とした自然観察会を開催しています。また、地域の身近な自然と手取川河口流域の生態系を守り、住みよく快適で明るい地域を作るために行動することを目指しているまちづくり団体です。



健康生活ネットワーク ホットハート

市内の小学校で花の生けこみをしたり、公民館や施設で身近なものを利用した花器作り、生け花の講習会を行ったりしています。令和6年能登半島地震発災後は、松任総合運動公園の避難所にて生け花体験を実施しました。その他、親子農業体験等の食育活動も行っています。



フットセラピーSPIRO

「フットセラピーSPIRO」は2010年4月1日設立しました。人を癒すお仕事がしたいという思いから、資格を取得したセラピスト50名程が在籍しています。

白山市を拠点に介護・子育て支援・地域交流の場で活動しており、令和6年能登半島地震以降は、被災者の方の心と体の元気を取り戻すため、また支援に奮闘している方にリフレッシュしていただくため、タッチケアを行っています。今後も皆様が心穏やかに笑顔になるケアを目指していききたいと思います。



ボランティア団体紹介

おひさまグループ

私たちの心を明るく温かくしてくれる「おひさま」にちなんで、2011年5月に『おひさまグループ』を結成しました。高齢者サロンやデイサービス施設を訪問し、大正琴やハーモニカの演奏とそれに合わせて一緒に歌ったり、簡単なストレッチ運動を行ったりしています。また、絵本や紙芝居等も取り入れて、参加している皆様と、共に楽しく心豊かなひとりが過ごせることを願って活動しています。



凸凹キッズ

自閉症、知的障がい、発達障がいと診断されたけど、何をどうしていいかわからない。障がいがあっても、みんなに混ざり遊ぶ機会が欲しい。そんな悩みを抱える親子が大学生ボランティアさんのサポートを得て遊びの活動をしています。海水浴やBBQ、地域イベントへの参加などみんなでチャレンジしています。毎月1回、日曜日10時から12時ごろに開催しています。ぜひ遊びに来てください。

ママケア One up

～きまっし白山～

産後ケアを白山市に!お母さんが元気でいることが、子どもにも家族にも必要なことで、地域にも活力をもたらすと考えています。産後ケアとはどういうものなのか、母をとりまくすべての人に知ってもらいたい!お母さんがリフレッシュできる場をつくりたい!現役の母親だからできる産後ケアを届けていきたいと思います。



その他新規加入

- ・みんなで食堂
- ・愛の会
- ・わいわい落語会
- ・彩ほう箱
- ・白山市美川地区社会福祉協議会

石川県知事表彰

傾聴ボランティア聴蝶

平成24年6月7日、ある特別養護老人ホーム施設長から「私たちは、介護を一生懸命させていただいているが、会話をゆっくりと出来ない」とお聞きしました。そこで「日常会話に深みをまして」をテーマに、入居施設や個人宅へ傾聴活動を行うため、傾聴ボランティア聴蝶を設立。その他、空き家を利用して、介護予防サロン福蝶や看護師・介護士等の専門職で行う水島郵便局留め傾聴活動を実施しています。



しゅしゅ

この度、石川県知事表彰いただき、感謝しています。しゅしゅは、古切手収集・整理ボランティアです。毎週月曜日の午前中にスマイルはくさんで雑談しながら楽しく活動しています。手紙・葉書を書かなくなってどんどん古切手を使う機会が減っていますが、古切手収集にぜひご協力をお願いします。



白山市市長表彰

R&A音楽支援グループ

子供から高齢者まで、障害のある方もない方も、いつでもどこでも楽しめる音楽支援活動を30年続けています。歌を歌いながら介護予防プログラムを取り入れた脳トレや、楽器演奏なども行っています。「楽しかった!また来てね。」と皆さまの笑顔が増えることが、私たちのパワーの源です。



金城大学ボランティアサークル VORABO

VORABOは、今年で12年目を迎えます。メンバーは45名。「地元貢献、地元からできるボランティア」に力を入れて、学内募金、非常食体験、加賀笠間駅の草むしり等の活動を行ってきました。令和6年能登半島地震以降は、他大学と協力しながら瓦礫撤去や仮設住宅の表札づくりを行ったり、継続的に穴水へ行き傾聴ボランティア等、独居のシニア世代の方の支援を行ったりしています。



白山市社会福祉協議会会長表彰

合唱団「この道」

合唱団「この道」です。私たちは、現在団員18名。指導者の前川真由美先生、ピアノの新保寿美子先生、御二人の指導のもと、日曜日9時半から11時半まで、うるわしの5階にて練習しています。年に4～5回の発表会等に向けて頑張っています。みんな、気さくな楽しい人ばかりです。時間がありませんでしたら、少しのぞいて見て下さい。大歓迎です。いっしょに楽しく唄いませんか?



白山市観光ボランティアガイド「美川おかえりの会」

美川おかえりの会は、美川地域の観光ボランティアガイドとして、観光分野だけでなく、地元の小学校と連携して、学習支援に協力しています。白山手取ジオパークの観光ガイドも務め、美川地域を中心に会独自のツアーを企画したり関連団体向けのガイドを行ったりと、子どもから大人まで幅広い層を対象に活動しています。

